

広報 あいづ ばんげ

7

No.659
2019

目次 -CONTENTS-

みんなで守る 交通ルール、そして命	2
町営住宅の入居者を募集します	4
会津坂下町健康ポイント事業・総合健(検)診	5
まちの話題・齋藤町長のスマイルトーク	6
坂下南小学校・坂下東小学校で運動会、 ばんげのこめらっ子	8
御田植祭・道の駅あいづの魅力再発見!!	9
図書室だより・町史編さん調査余話(23)	10
お知らせインフォメーション	11
こどもと健康の広場	14
第3回会津ばんげまち歩き~まほろば街道を訪ねて~	16

みんなので守る交通ルール、そして命

歩行者に車が突っ込むなどの痛ましい事故が全国的に多発しています。交通手段として自動車がかかせない生活を送る私たちにとっても、他人事ではありません。「事故に遭わない、起こさない」ために、会津坂下町内での事故傾向から考えます。

【全面協力(取材協力・事故情報データ提供)：会津坂下警察署】

1、会津坂下町における交通事故の特徴とは？

―町内の事故件数など―

昨年、当町では429件の交通事故が発生しました。車同士の事故や自損事故が391件(91%)、人身事故が38件(9%)で、事故の要因となったドライバーは高齢者が3割を占めました。これらのうち1件が残念ながら死亡事故となっていました。

―事故箇所と時間帯―

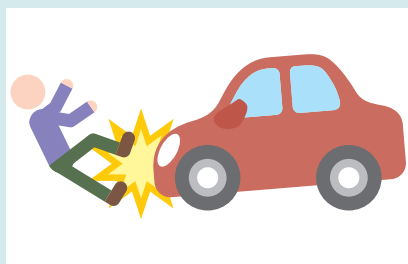
町内での事故の多くは交通量、大型店舗の多い国道49号で発生しているのが特徴で、昨年発生した38件の人身事故のうち約半数を占



▲混雑する国道49号(平日 午前の状況)

めています。午前7時〜午後8時までの間に9割の事故が発生し、時間帯での偏りは見られず、私たちの活動時間帯全般において注意が必要です。

2、最も多い事故形態とその原因



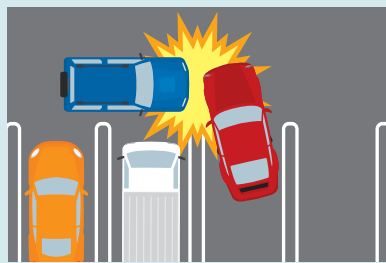
ワースト2 出会い頭

一時停止無視や優先道路の認識間違い、カーブミラーや左右の確認不足が主な原因です。当町においても中高生の乗った自転車と車両の事故が発生しています。



ワースト1 追突

安全確認不十分、わき見運転で前方車両の発見が遅れる、前方車両減速への気づきが遅れることが主な原因です。町内路線のいたるところで発生しています。



ワースト3

店舗駐車場での事故

車両の動きが不規則なことや、自車の駐車に気を取られ発進車や人の動きへの確認不足が主な原因です。大型店舗で多く発生しています。

事故形態で最も多いのが「追突」、次いで「出会い頭」、「店舗駐車場での事故」でした。車同士の事故や自損事故においては「安全確認」、人身事故ではわき見運転などの「前方不注意」が原因に上げられます。

私たちはこれらの事故を防ぐために、どのような心がけをしたらよいのでしょうか？



3、追突事故、出会い頭の事故を防ぐには

―ドライバー編―

■よそ見厳禁！確認と予測を

事故を起こす瞬間、ドライバーは前方から目を離していることがほとんどです。店舗や駐車場・曲がり角の確認、飛び出し予測で事故は未然に防ぐことができます。

■車間距離を取る

万が一追突しそうな場合も車間距離に余裕を持っていればブレーキを踏んで回避することができます。

■道路上の子どもに一層の意識を

子どもはよく走り、急に止まれません。交差点や路肩への目視、また通学時間帯には特に注意しましょう。

■余裕を持った運転計画を！

集中力が切れることで注意力は散漫になります。長時間運転などの無理は控えましょう。

―歩行者など編―

■交通ルールを遵守する

町内で事故に遭ってしまった歩行者などの多くが交通ルールを守っていませんでした。信号や交通ルールを守り、急な飛び出し、横断禁止場所を渡るなどは厳禁です。

■目視確認を徹底

信号を渡るときは、車が来ていないかしっかり確認し、車が自分に気づいてから渡るようにしましょう。

■車道から離れて歩行する

四つ角での自動車内輪差巻き込み事故に注意しましょう。車道から離れた路肩を歩行するなどで予期せぬ事故の回避に努めましょう。



▲しっかり左右確認！

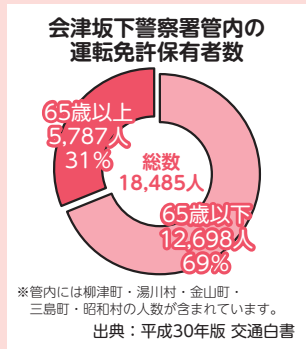
高齢ドライバーの安全運転と運転しない選択について

全国的にも取り上げられることが多くなった高齢ドライバーによる交通事故。当町では昨年、高齢者に起因する人身事故は11件発生しています。その多くは出会い頭・次いで追突事故でした。高齢になると身体的に反応速度が遅くなり、時速60km走行でブレーキを踏むのに1秒遅れた場合、約16mほど進んでしまうというデータが出ています。車間距離に余裕を持つこと、判断力や反応速度が遅くなっていることを認識することが大切です。

自動ブレーキや踏み間違いない機能が搭載されたサポーターカーも有効です。可能であれば、優れた安全性能を持つ最新車を積極的に利用しましょう。

また、運転に危険を感じたら早めに免許の自主返納を検討してください。

会津坂下警察署管内の運転免許保有者数



事故防止ワンポイント

地域交通課長より
メッセージ

交通事故は自宅から500m以内で発生することが多く、身近な道路の走行・歩行には注意が必要です。また、夜間外出の際は反射材を着用しましょう。(夜間歩行者の死亡事故は県内で20人、うち反射材着用者は0人でした。)

シートベルトは「全席着用」が原則です。自分は悪くなくても被害に遭うのが交通事故です。

その時、後部座席の家族や友人など同乗者を守るものはシートベルトしかありません。命を守るための着用をお願いします。

高齢者の方は交差点右折の際に直進車と衝突する事故が多いので、直進車が通過するのを待ってゆっくり右折しましょう。



会津坂下警察署
地域交通課長
渡部 文武さん

災害対策課、本部警備課などを経て今年4月より赴任。町内での交通安全講習会にも力を入れています。

関係機関・団体の皆さんと連携し、交通安全活動を推進していきます！

運転しない選択に支援制度あります！

運転に不安を感じたら、下記の支援制度を積極的に利用し「運転しない選択」もご検討ください。(65歳以上の方が対象)

交付内容：

■エコノミー回数券 (1年間有効)

町内の特定区間の路線バスの回数券を年間24枚を交付

■のってみっカード (年間有効)

町内協賛店で料金割引

申請方法：

下記まで印鑑と身分証明書をご持参ください。

☎ 政策財務課 政策企画班

☎ 84-1504

